

令和4年度 いじめ防止スローガン

平成26年度から県内の高等学校において、いじめ・非行の防止、根絶を図るため、生徒会等が主体となり学校単位で自主的に取り組むテーマを設定し、「いじめ防止スローガン」を作成しています。

作成したスローガンを学校全体で共有し、テーマの実現に向けた様々な取り組みを行うことにより、いじめ・非行の防止、根絶に寄与することを目指します。

1 公立学校

山形県立山形東高等学校

スローガン

重ねてみよう 自分の姿

いじめを自分のこととして捉えるためには、自分がいじめられている姿を想像し、どのような気持ちになるかを考えることが大切である。孤独に感じたり悩んだりするはずで、そんな人が周りにいたり、自分自身が他人をそのような状態にしてしまっている可能性もある。自分を客観的な立場からも見つめ直すことで、自分がとるべき行動、してはいけない行動を意識できるよう、このスローガンを考えた。

山形県立山形南高等学校

スローガン

惨めな いじめ させねえ 許さねえ だって俺ら？南高生！！

南高の“自主性”をもとに、いじめに対する一人一人の意識を高めることで生徒全体の行動に影響を与えると考え、生徒総会で検討を重ねた。その後、誰かを下に見るのではなく共に高めあっていく姿、当事者だけでなく周りの“いじめをさせない”環境作り、いじめは絶対に許されない惨めなもの、と学校全体で意識が変わった。スローガンに“南高生”とあることで帰属意識が高まった。

山形県立山形西高等学校

スローガン

広げよう、笑顔の輪

周りに辛い思いをしている人はいませんか？ もし見つけたら笑顔で話しかけてその輪を広げていきましょう。周りが笑顔になっていけば、いじめをしにくい雰囲気になり、いじめは次第になくなっていくと思います。このような理由からこのスローガンを設定しました。

山形県立山形北高等学校

スローガン

ふせごうよ いじめのウイルス 心のマスクで

北高生全員が毎日気持ちよく過ごすためには、ひとり一人が考えること、思ったことをすぐに口にしてしまうのではなく、一度自分の中で相手のことを考えてから言葉にしてほしいという思いがある。

各クラスから出た「スローガン」の中から言い回しもよく、ずっと心の中に溶け込むようなスローガンだと思います。このスローガンを生徒会室前の廊下や昇降口、各クラスに掲示して「いじめや非行をなくす学校生活」に取り組んでいきたいと思っています。

山形県立山形工業高等学校

スローガン

鋭利な言葉より、心から優しく柔らかな言葉を使おう

SNS が普及する中、言葉で相手に思いを伝える行為が重要になってきます。しかし、言葉は自分で思った事がそのまま相手に伝わるとは限りません。自分が良かれと思った言葉でも相手には不快に思う事があり、時として相手を傷つけてしまう事もあります。言葉は狂気にもなりえるのです。そのため普段から言葉を大切に、優しい言葉遣いを心がけるように生徒会活動で啓発できれば、と考えました。

山形県立山形中央高等学校

スローガン

ただのノリ 何気ないその一言が傷つける

本校生徒会の1学期の活動として、執行部を中心に検討・制定した。先般のいじめ等の発端として、SNS等での言葉の行き違いなどが挙げられることを鑑み、相手の受け止め方について慎重に考えた言動をとらなければならないという思いを込めた。今後は掲示物や昼の校内放送を活用し、標語の周知を図る予定である。

山形県立霞城学園高等学校

スローガン

いじめは犯罪です。心に一生残ります。

昨年度作成したスローガンを継続して採択しました。最近発表された統計からも県内児童生徒のいじめが増えているので、「犯罪」という言葉を使い悪いことだということを強調しました。更に、いじめを受けた人は心に深い傷を負うことになり、一生忘れられないことであると考えました。

山形県立霞城学園高等学校定時制

スローガン

**言う前にその言葉、
当事者意識で相手の気持ちを考えて言いましょう。**

なにげなく言った言葉が、相手にとってはとても気にしていた事だったり辛いことであったりします。いじめはそのような軽い事と思われることから始まります。

特に、本校において、個性豊かな多くのみんなと仲良く生活していくためには、相手の気持ちを考慮した発言や行動が大切であると考え策定しました。

山形県立上山明新館高等学校

スローガン

無意識の 言葉の刃 癒えぬ傷

1学年の6クラスで夏休みの課題として提出された作品の中から、各クラス担任に優秀作品をクラスから3点選出してもらい、さらに18点の優秀作品の中から生徒会執行部の役員の協議により最優秀作品を選出し、今年度のいじめ・非行をなくそうスローガンとして活動することに決定した。

山形県立天童高等学校

スローガン

“助けたい” 行動しなきゃ 意味がない

今年度の生徒総会で、本校の校訓にある「融和」の精神に則り、生徒会の活動方針の一つに「相手に思いやりを持った行動をとる」という言葉を掲げました。

この方針に従い、思いやりを行動にうつすことを目標にし、標記のスローガンを決定しました。周りに助けてほしい友達がいれば、勇気と思いやりをもって行動にうつせるよう日々邁進していきます！

山形県立山辺高等学校

スローガン

**大丈夫？ その一言が笑顔を増やす
<知らないふりせず、関わることで笑顔に繋がるようにしよう>**

各クラスで「いじめ」について話し合いをもち、スローガンを多数出して貰った。その後、生徒会執行部とHR委員で話し合いを持ち4つのスローガンを選んだ。4案を生徒総会で協議し、決定した。

このスローガンには、知らない振りをせず関わることで笑顔に繋がりたいという願いが込められている。ポスターの掲示や、生徒会での呼びかけ等を継続的に行っている。

山形県立寒河江高等学校

スローガン

みんなちがう ちがいを認め ちがいを皆のふつうにしよう

生徒それぞれが好きなもの、嫌いなものが違うように、性格や得意なこと、不得意なことが違います。この違いを認める心がいじめ撲滅につながると考えます。自分の個性を大事に、また他の人の個性を認めることで、生徒全員が笑顔で過ごせる、いじめのない学校になると思います。

山形県立寒河江工業高等学校

スローガン

考えよう その言動が 変える未来

後先を考えて、相手や自分をも思いやり、価値観や受け止め方の違いがあることを認識し、自分の言動を律することが「いじめ」「非行」の防止につながると考え、このスローガンを制定しました。

山形県立谷地高等学校

スローガン

おふざけは一線越えたらいじめ道

軽い気持ちで行った行動や言動で相手を傷つけ「いじめ」を受けたと思われることがある。そんな事を防ぐためにこのスローガンを考えた。

山形県立左沢高等学校

スローガン

たのしい気持ち 気づいてる？ いじめとの鏡

話し合いの結果、友人と楽しんで会話をした時に、楽しすぎて限度を過ぎてしまう言葉が、相手を傷つける場合があるのではないかと考えました。そのため、お互いに理解し合い相手を思いやることが大切だと思い考えました。

山形県立村山産業高等学校

スローガン

「見てるだけ」助けなければ意味がない

いじめは加害者と被害者だけの問題ではなく、それを遠巻きに見ている周囲の者もいじめの解決に向けて重要な立場にある。自分が加害者にならなければいいだろうという安直な意識ではなく、生徒一人一人がクラスや部活動といった集団の形成者の一人として自らがなすべきことを主体的に考え、よりよい集団を築くために行動することへの啓発を目的として本スローガンに決定した。

山形県立東桜学館高等学校

スローガン

君の勇気が 誰かの助けに

困っている人などを見かけたら、勇気を出して声をかけることで、相手の状況も分かるし、助けが必要なのかどうかも分かると思います。一声かけるその勇気があれば、もっと人にやさしい社会になると思います、このようなスローガンに設定しました。今後、生徒会としても、人に優しくなれる取り組みを続けていきたいと思っています。

山形県立北村山高等学校

スローガン

～平和～ 弱さを認め互いの良さを探そう

本校では例年生徒会とHR委員会が協力して「いじめゼロプロジェクト」に取り組んでいます。年度初めにクラス毎にいじめの定義や、いじめが起きないためにどのような行動をするのがよいか、ということ話し合い、スローガンを決めていきます。後期では、いじめ防止に対する取り組みの反省も行います。上記のスローガンは3年次生が話し合っで決めたスローガンです。お互いの良さを見つけ、声掛けをしていく事がいじめ防止につながると考えました。

山形県立新庄北高等学校

スローガン

誰もいない ときこそ見える 人の性

このスローガンは、いじめ・非行にとらわれず、普段の生活の中でも活かしていけるものです。また、人として、新北生としてあるべき姿を理想としています。人間は、誰も見ていないときにこそ本当の姿が現れます。だからこそ人目の無い時にいじめや非行に走るのではなく、弱いものに手を差し伸べる姿勢で生活していくことを訴えかけていきたいです。このスローガンである程度長期的に活動していくことが確認されている。

山形県立新庄北高等学校定時制

スローガン

その言葉 口に出す前 深呼吸
～相手の気持ちになって接しよう～

人には個性があり、考え方や価値観が違います。「相手の気持ちを考える」ということは、いじめの予防になるはずです。言葉を使う前にその言葉について本当に言っているかを考えましょう。行動だけでなく思考から変えていくことが大切だと思います。思いやりの気持ちがいじめをなくしていく一歩かもしれません。

山形県立新庄北高等学校最上校

スローガン

SNS、今の一言大丈夫？

現在、SNSを通じたいじめが顕在化しており、近年では生徒に配布されている端末を利用したいじめも発生している。SNSによるいじめは罪の意識の希薄さから、投稿内容がエスカレートしてしまう問題がある。また、SNSは何気ない一言から被害者にも、加害者にもなってしまう特徴がある。

新たな被害者・加害者を生まないためにも、自らのSNSへの投稿内容について一度考えてほしいという思いから、このスローガンに決定した。

山形県立新庄南高等学校

スローガン

いじめゼロ みんなで守ろう 笑顔の輪

数年同じスローガンであるが、新庄南に合ったスローガンであるという意見が出され、令和4年度も同じスローガンを掲げることに生徒会執行部が決定した。新入生歓迎行事の際に生徒会執行部が通年掲示しているパネルを全校生に見せてスローガンを紹介し、いじめが起きないように呼びかけた。

山形県立新庄南高等学校金山校

スローガン

思いやり いじめと無縁の金山校

当校は町内唯一の中学校からの入学者が圧倒的多数を占めるが、他校からの進学者も快く受け入れ、打ち解けやすい雰囲気を作ってきた。その校風を引き継ぎ、いじめとは無縁の学校を構築することを目的に、生徒会執行部や各種委員会が様々な活動を行い、いじめの未然防止を図っている。

山形県立新庄神室産業高等学校

スローガン

広げよう笑顔あふれる絆の輪

いじめや非行をなくすためには、学校全体の雰囲気を良くしなくてはなりません。そのためにまず笑顔で楽しい学校生活が必要と考えます。人と人とのつながりがあれば、全体がまとまり大きな輪になります。笑顔があれば、自然と絆が深まっていくと思います。

行事や企画を徹して呼びかけを行い、これらの考えを広く深めていくようにしたいと思います。

山形県立新庄神室産業高校真室川校

スローガン

『地域を愛し 地域に生きる』真校に いじめは似合わない

当校では『地域を愛し、地域に生きる』をメインスローガンに掲げています。良い社会人になるために、自分自身を高め、学校としても向上するために年3回の全校ボランティアや地域祭りへの参加、挨拶運動などを行っています。そんな真校に、人間として最も卑怯な行為いじめは全く似合わない、そんな学校は地域を愛したり、地域に生きたりできない。いじめをする人、許す人は良い社会人になれない。そのような理由で真校生全員でいじめの撲滅を図っています。

山形県立米沢興譲館高等学校

スローガン

いじめ しない させない 見逃さない! ~興譲の精神~

生徒自治会執行部が学校いじめ防止基本方針を受け、4月に議案書の第3号議案として作成し、その後の各クラスでの議案書審議を経て、今年度も5月19日に行われた代議員会において承認された。

本校の『興譲の精神』をもとに、いじめに対する興譲館生としての態度を表すスローガンとして最もシンプルでわかりやすいものであるという理由により作成された。

山形県立米沢東高等学校

スローガン

耳を傾け、手を差しのべる。小さな一歩は勇気ある一歩

いじめられている人を助けるのはとても怖いし、勇気が必要です。相手の話に耳を傾け、助けの手を差しのべるというのは小さな一歩かもしれませんが、それが勇気がないと踏み出すことができない大きな一歩だと思います。そんな一歩を踏み出す勇気がある人がもっと増え、いじめなどが減ってほしいという思いをこめました。

山形県立米沢工業高等学校

スローガン

見逃すな マスクで隠れた その素顔

夏季休業中に全校生に募集しました。各クラス代表2編を選出していただき、生徒会役員で最終決定しました。コロナで常にマスクを着用している中で、友人の表情が把握しにくい現状です。その中でも会話やちょっとした変化を見逃さずに日頃から生活してほしいです。

山形県立米沢工業高等学校定時制

スローガン

いじめゼロ はじめの一步を 自分から

定時制全校生徒にスローガンの募集を行い、その中から候補を1つ選定し決定しました。

本校定時制に通う生徒の中には、中学校時代に不登校を経験したり、いじめを受けたことがある生徒がいます。

いじめは、許されない行為であり、いじめとなる行動はしない。また、傍観者にもならないようスローガンを作成して掲示を行い、啓発活動をしていきたいと思ひます。

令和4年度『いじめ・非行をなくそう』スローガン

教室掲示用

**いじめゼロ
はじめの一步を
自分から**

制定年月日 令和4年7月27日
山形県立米沢工業高等学校 定時制 生徒会

山形県立米沢商業高等学校

スローガン

「やめようよ」 その一言で 救われる

いじめはやる側だけでなく、見てる側も同罪なので、そのようなことが繰り返されないように、勇気を出して一言声をかけることが大切だと思ひたからです。声をかけることにより、いじめの件数が減ると思ひるので、いじめを発見したら自分達も声をかけていきたいです。

山形県立置賜農業高等学校

スローガン

**人は色とりどり、いろいろな色があつてあたりまえ
いろいろな色で世界をつくろう**

人は十人十色で様々な性格があり、そのような人々が集まって、鮮やかな世界を形成しています。私たちは、人の数だけカラーバリエーションがあることを改めて共有し、お互いがお互いを尊重し合い、色鮮やかな学校生活を送りたいという思ひで作成しました。

山形県立南陽高等学校

スローガン

聞こえますか？心の叫び。見直そう、相手に対するその言動。

先輩から引き継がれた同じスローガンでいじめ撲滅に向けて取り組んでいきます。SNSでの悪口や無断での写真掲載など、陰湿ないじめが増えています。「された側の気持ち（心）を理解できる南陽高生でありたい。」という思いは平成26年に制定した「学校いじめ防止基本方針」の時と何ら変わりありません。今年度も「いじめ防止に向けたクラス討議」も実施し、いじめのない南陽高を実現したいと思います

山形県立高畠高等学校

スローガン

見てみぬふり しているあなたも いじめっ子

全校生にスローガンの作成を依頼し、生徒保健課会を開催し決定しました。
今後、生徒会執行部を中心にポスター作製や呼びかけ運動に取り組んでいきたいと思っています。

山形県立長井高等学校

スローガン

マモルモラル

今年度は、全校生からの意見をもとにして考えた前期生徒会執行部の案を前期生徒会総会で協議し、決定した。

いじめという行為が起こるのは、その根底に「モラルを守るという意識が欠如しているためである。このスローガンには、生徒一人一人がモラルを守った行動とは何かを考えながら生活してほしいという意味が込められている。この言葉を意識しながら、いじめ・非行のない高校を目指して活動していく。

山形県立長井工業高等学校

スローガン

見て見ぬふりは いじめと同罪

このスローガンは生徒会執行部で考え、決定した。

スローガンの背景：いじめに直接加担していなくても、傍観しているだけでいじめをしていると同じであると考え。助けてほしいとメッセージを送っている人に対して、見て見ぬふりをして助けられないのは卑怯である。いじめを見たり聞いたりしたら、すぐ周りに相談したり、いじめを受けている人に話を聞いたりするべきだと考える。長井工業では決していじめは見過ごさず、強い気持ちでこの問題に向き合っていく活動をしていきたい。

今後の活動：このスローガンを、ポスターにして校内に掲示したり、全校集会で発表したりする予定である。

山形県立荒砥高等学校

スローガン

Not いじめ Yes まじめ

毎年、生徒総会で、生徒会長が「いじめのない学校づくり」を呼びかけ、『互いを尊重し認め合う運動（リスペクト運動）』を継続している。今年度も全校生徒にスローガンを募り、新たなスローガンが決定した。全校集会でこれを示し、「他者とのコミュニケーションから、お互いを認め合うことで『いじめ』がなくなる」思いで取り組んでいる。

山形県立小国高等学校

スローガン

分かりあう優しさ、分かち合う心

その人にはその人なりの事情があるのだと分かり合う優しさを持つこと、温かい心を分かち合うことがいじめ防止に必要なのではないかと考え、このスローガンにしました。小国高校では毎年、全校生で「いじめ防止グループ討議」としてワークショップを行っています。今年度の「いじめ防止グループ討議」では「SNSいじめ」をテーマにワークショップを実施しました。

山形県立鶴岡南高等学校

スローガン

君の笑顔が見たいから 今日も今日とてありがとう

ありがとうと言う人も言われる人も幸せな気分になるし、自ずと笑顔も増えるので、息を吐くように「ありがとうの言葉を口にしよう」という思いでこのスローガンに決定しました。今後の活動については、委員による呼びかけや放送を中心に学校全体で意識の向上を目指す。

山形県立鶴岡北高等学校

スローガン

その言葉 自分に刺せるの？ 痛いよ きっと

私たちが学校生活を送るなかで、いじめを身近に感じることは少ないですが、知らぬ間に他人を傷つけたりしていることもあるかもしれません。そして、相手と話すときにはその言葉を自分が言われたらどうか、一度立ち止まり、他人とのかかわり方を見つめなおしてほしいという思いをこのスローガンに込めました。理事会が中心になって呼びかけなどを行い、気遣いができ、高めあう良い人間関係を築き、北高生一人ひとりが生き生きとして充実した高校生活が送れるようにしたいと思います。

山形県立鶴岡工業高等学校

スローガン

いじめだめ いじめるやつは みじめだね

『いじめだめ いじめるやつは みじめだね』は、いじめる側は格好良くないという生徒の気持ちがストレートに伝わる表現でわかりやすかった。また、シンプルな言葉ではあるが、全校にも伝わりやすく、いじめをすることは心が惨めになることを思ってもらいたいので選考した。今後は、スローガンのポスターを作成し、教室へ掲示することで、学校全体にいじめ・非行防止を呼びかける。

山形県立鶴岡工業高等学校定時制

スローガン

少し考えるだけで変わるよ

全校生徒へ募集し、生徒会執行部で話し合い、以下の理由からスローガンを決定した。
言葉にすることや行動する前に、その先に起こる状況を考えてみよう。もし自分がされたらどう思うか考えてみよう。

全校生徒にスローガンと決めた理由を説明し、今後も呼びかけをしながら取り組んでいく。

山形県立鶴岡中央高等学校

スローガン

やめろって、それ よくないぜ

友達に注意をされているイメージでこのスローガンに設定した。仲の良い友達に諭されると、より悪いことをしたと言う意識になると考え、今までとは違った方向で生徒会執行部で検討した。前期生徒総会でSNSの使い方について注意喚起し生徒側から働きかけ、後期生徒総会でこのスローガンについて提案し、さらにポスター掲示等でより働きかけたい。

山形県立加茂水産高等学校

スローガン

いじめとは 無縁のはずだ シーマンシップ

シーマンシップとは、以下のようなことである。

- 1.先見性・起こりうる事態や状況を予測してそのことに対処する能力、集中力
- 2.確実性・海上での行動の確実性の欠如は事故の原因となる
- 3.迅速性・制約された環境の中で、速やかに効率よく行動する。
- 4.節度・礼儀正しさ、対人に対する思いやり
- 5.質実剛健・厳しい環境対応のため、日頃から簡素な生活と強健な体力を保持
- 6.冒険心・実行力・勇気・忍耐力

山形県立庄内農業高等学校

スローガン

気づいていますか？あなたが悪に手を染めていることを

校内リーダー研修会において、いじめ・非行のない学校にするためのイメージを出し合い、スローガンを決定した。特にSNSでの誹謗中傷が課題としてあげられ、匿名での誹謗中傷をしないことや、支えあう気持ちが大切だという意見もあげられた。皆が仲良くなり協力しあえるような活動をしていきたい。

山形県立庄内総合高等学校

スローガン

No More いじめ ～認め愛 支え愛 励まし愛～

先輩たちが制定したこのスローガンを伝統として継続することとした。継続して使用することで新入生も含めてのさらなる啓発を図り、いじめを自分たちが起こさない、許さない、今まで経験のある人たちもそれを繰り返さないという意味を浸透させていきたい。そしてそれを一人ひとりが心に留めるためには「愛」が必要であると考えます。

今後、このスローガンを折に触れ、掲示したり発行物に掲載したりして、さらなる浸透を図っていきたい。

山形県立庄内総合高等学校 通信制

スローガン

他者に“共感”しよう! ～Sympathy から Empathy へ～

通信制では、生徒同士が交流する機会は少ない。その中で、生徒会行事は数少ない貴重な交流の場となっている。今年度の生徒会行事においては、他者に「共感 | empathy」するアイスブレイクやレクリエーションをデザイン（設計）し、生徒一人ひとりが他者に感情移入し、他者視点で物事を考える大切さを実感できることを目標としている。以上を踏まえ今回のスローガンを決定した。

山形県立酒田東高等学校

スローガン

目をつぶる前に、手をさしのべて

「いじめを見逃さない」ことがいじめ撲滅のためにどうしても必要と考え、その思いを「目をつぶる前に」という言葉にこめました。前年度に引き続き、5月の前期生徒総会において、全校生徒にスローガンを発表し、今後もいじめ・非行の防止に対する意識を高めていくことを確認しました。

今年度は、コロナによる活動制限が少なくなります。活動時にいじめのきっかけとなることが起きないように活動していきます。

山形県立酒田西高等学校

スローガン

さしのべる その手の向こうは 明るい未来

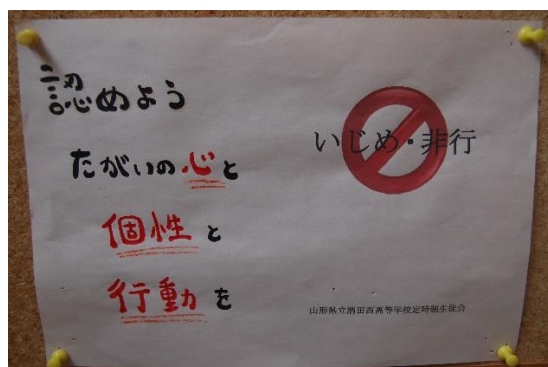
いじめを受けている生徒、様子が気になる生徒に対して、傍観者になることなく、一人一人が声掛けすることができるような学校の雰囲気をつくりたい。そのために、背中を押してくれるような言葉になってほしいという思いを込めて、このスローガンに決定した。

山形県立酒田西高等学校定時制

スローガン

認めよう たがいの心と 個性と 行動を

本校は定時制ということもあり、発達障がいや学習障がいなどをもっている生徒が複数入学してくる。コミュニケーションの苦手な生徒も多く、他者を誹謗中傷することもある。そこで、生徒会執行部が生徒一人ひとりの個性を尊重し、いじめをなくしていこうとスローガンを決定した。



山形県立酒田光陵高等学校

スローガン

いじめを排除 これをKEEPだ。Comfortable.

私たちは学校で様々なことを学ぶ。勉学はもちろん、学校生活の中ではクラスや部活動という集団の中で共に協力しながら、時には人間的なぶつかり合いも体験する。そのような状況から時には自分の言動を反省し、人を思いやる気持ちを育む。生徒同士、お互いに個人として尊重しあい、対等な人間関係をつくっていききたい。学校行事などを通して、Comfortableな学校にしていきたい。

山形県立遊佐高等学校

スローガン

思いやる その意識で 笑顔咲く

一人一人が、いつも思いやりの心を持って、相手の立場になって行動すれば、笑顔あふれる学校になると思い、このスローガンを作りました。

※ 生徒会執行部で話し合って決定しました。

山形市立商業高等学校

スローガン

いじめ許しません！小さな声にも耳を傾けよう

いじめは絶対にあってはならない。いじめの発端は、小さな出来事から始まり、それがエスカレートして大きなものとなる。小さな声に耳を傾けいじめの早期撲滅をはかることを目的に設定した。

2 私立学校

学校法人山形電波学園 創学館高等学校

スローガン

いじめをなくし楽しい学校生活へ

「いじめをなくす」を最優先させることとした理由は、今現在本校でも、いじめが絶えないため、その対策は別に考えるとして、全体的に対策を行うことが重要と考えたため。

学校法人天真林昌学園 酒田南高等学校

スローガン

あたたかさ、優しさがあふれる学校へ

酒田南高等学校には「天下和順」の学園創立の精神があります。災いがなく、人々が仲良く暮らすことなどの意味があり、今一度その精神を柱として「いじめや非行がゼロの学校」にしていけるようにスローガンを決めました。ここに山形県いじめ・非行をなくそう酒田南高等学校スローガンとして「あたたかさ、優しさがあふれる学校へ」を宣言する。

学校法人天真林昌学園 和順館高等学校

スローガン

やめようよ 小さな一言 大きな一歩

本校は生徒・保護者を含めた教育振興目的の“通心会”を組織している。

6月に生徒役員へスローガンを募集し、応募9作品の中から全校生徒による投票で決定した。

「やめようという小さな一言でも、いじめ、非行防止の大きな一歩につながるので積極的に声をかけていきたい」という思いが込められた作品である。

今後、便りや集会を通じて全校生徒にスローガンを周知していきたい。